



生誕 100 年記念 東井義雄教育塾「講演会」の開催

東井義雄生誕 100 年にあたり、「いのちの大切さを考える」をテーマに東井義雄教育塾を開催する。

1 目的

「どの子ども子どもは星」の考えのもと、きらきら輝く子、ふるさとを愛する子を育てたいと「村を育てる学力」「いのちの教育」の実践・探求に尽くされた教育者・東井義雄氏の足跡を学び、理解を深める。

「家庭」「学校」「地域」が手を携えて、子どもの「感じ方」「考え方」「行い方」を磨き、すべての人やあらゆる生き物の「いのちを大切にする ふるさとづくり」を考える。

2 日時

8月19日(日) 13:30～16:00

3 場所

市立但東市民センター 2階ホール(但東町出合150)

4 日程

(1) 開会(13:30～13:45)

白もくれんの会会長 西垣 勉 氏

「どの子ども子どもは星」の独唱

地元声楽家 衣川三奈子 氏

プロフィール 神戸女学院大学音楽学部音楽科卒業。高等学校非常勤講師(和田山高校、但馬農業高校)

(2) メッセージ(13:45～13:55)

豊岡市長 中貝 宗治

(3) 講演(14:00～15:50)

講演

演 題 「東井義雄先生に学ぶ私たちの幸運と責任」

私の東井教育との三度の出会いー

講 師 豊岡市立三江小学校 教頭 鳥居 保 氏

講演

演 題 「心の経営を目指して」

東井義雄先生の教育観を生かす企業経営



講 師

(有)サムソン アンド デリラ兵庫

代表取締役 上田 敏雅 氏

プロフィール

美容室経営者。京セラ・KDDI の創業者 稲盛和夫氏

主宰の盛和塾(大阪)所属

(4)閉会(16:00)

5 参加者

市内小中学校教諭、PTA 関係者、商工業関係者、但東町内各区長、集落リーダー、但東青少年健全育成子育て応援団、いのちの輝き体験教育旅行受入農家、一般など

6 主催

白もくれんの会

《参考》

白もくれんの会

1 設立経緯

東井義雄氏は平成3年4月18日に逝去され、但馬の祭典が開催された平成6年7月29日に東井義雄記念館が竣工。遺徳を偲ぶとともに、その教育精神を末長く後世に伝承し、もって教育の振興に寄与するため「白もくれんの会」が設立された。

2 設立年月日

平成6年10月23日

3 活動内容(平成24年度)

総会の開催(平成24年3月28日)

東井義雄先生を偲ぶ会(平成24年4月21日)

会報の発行(年2回、6月・12月)

いのちのこぼれカレンダーの発行(12月)

東井義雄の心を伝える推進事業(豊岡市補助事業)

・東井義雄教育塾「講演会」の開催 8月19日(日)

・読書会の開催:5回開催 生家東光寺(5・6・7・9・10月)

・いのちの輝き体験教育旅行の実施〔平成24年度2校(神戸市立の中学校)〕

企画展(東井義雄「いのちの教育」のパネル展示、書籍販売等

7月27日(金)但東市民センター、8月23日(木)豊岡市民会館

生誕100年記念事業(新規)

・記念追悼文集の発刊 平成24年度公募 全国100人寄稿(平成25年度発刊)

・ふるさと講座の開催(3講座)

食文化講座、有機農業講座、魅力探訪講座

・紙芝居講座の開催

「いのちの詩」等の紙芝居を創作(6編)一部DVD化



認定こども園等に出前講座

「どの子ども子どもは星」

東井義雄氏の詩「どの子ども子どもは星」に安東みどり氏が作曲。安藤氏は、読売ジャイアンツ・西武ライオンズ・北海道日本ハムファイターズなど野球の音楽制作を多く手がけている。

〔問合せ〕豊岡市但東総合支所地域振興課 0796 - 21 - 9032
東井義雄記念館 0796 - 54 - 1000